

いほう



2023年(令和5年) 11月1日 第8号

〈福山市めざす子ども像〉

福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる子ども

〈松永中学校区めざす子ども像〉

自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力を身につけた子ども



10月に人と人をつなげる大切な話は、
「相手の目」を見て話す 手を止めて、話し手を見て、反応しながら聞く

11月になりました。11月は、(霜月・しもつき)と言います。霜月 霜が降りる頃であることから、「霜月」と呼ばれるようになったというのが一般的のようです。

10月17日にスポーツ大会を開催したところ、お忙しい中、参観して下さりありがとうございました。子どもたちが、笑顔で楽しく、そして力の限りを尽くしたスポーツ大会でした。日々の教育活動の中で、大きな学校行事は、経験値となり、子どもたちを大きく成長させてくれることに気付かれます。それは、一人では決してできない「みんなで創り上げる楽しさ」や「最後までやり抜く責任」、さらに「多くの人に見てもらう達成感」があるからです。また、高学年は、「自分たちで行事を成功させたい」という「自覚」が、多くの子から芽生えてきます。今年のスポーツ大会も、児童がお互いに高め合うことができたと感じています。

さて、2学期も中盤を迎えました。子どもたちは、少し目標や目的への気持ちが緩んでくる時期かもしれません。と同時に、友だちとの人間関係もいろいろな変化が出てくるときかもしれません。そこで、友だちと話をするときに、相手の目を見て話すこと、反応しながら聞くことを改めて実行してほしいと思います。11月の全校朝会では、次のことを子どもたちに伝えようと思っています。

昔から「目は心の窓」「目は口ほどにものを言う」などと言われます。例えば、友だちから「ごめんね」と言われたとします。言葉では「ごめんね」ですが、その友だちが目をそらし、ふてくされたような口調で言ったら、本当に悪いと思って謝っていると感じるでしょうか。このことについて、アメリカのメラ・ピアンという心理学者が次のようなことを実験で示しました。メラ・ピアンの実験によれば、人の本当の気持ちを感じ取ることができる関わり方は、言葉そのものでは7%しか思いが伝わらず、話すスピードなどの話し方で38%、表情や態度で55%だそうです。言葉で思いを伝えるとは、話し方、態度や表情がきちんと備わってこそ、思いが伝わることなのです。相手の目を見て話すことで、100%近くの思いが相手に伝わると考えていいと思います。もうひとつ、コミュニケーションは聴き手が支えることも必要です。「聴く」姿勢は、①自分の手を止めて聞く ②自分の顔の向きを話し手の方に向けて聞く③うなづくなど反応しながら聞く（「わかった」「うんうん、そうか」「なるほど」・・）こうしたことを行って、友だちとのコミュニケーションをとってほしいと思います。

11月もさまざまな教育活動を通して、子どもたちがより良い成長を果たせるよう、指導・支援していきます。

(文責 校長)

保育所と一緒に避難訓練



10月3日(火)に柳津保育所と合同で、地震・津波に備えた避難訓練を行いました。

まずは地震発生を想定し、揺れがおさまるまでは机の下、揺れがおさまったら「おはしも」を守ってグランドへ避難しました。その後、地震による津波発生を想定し、保育所の子たちと一緒にグランドから南校舎4階に避難しました。保育所の子たちのいいお手本になるような立派な避難訓練にのぞむ態度でした。

Ⓐ…おさない Ⓛ…はしらない Ⓝ…しゃべらない Ⓞ…もどらない

子どもスポーツ大会 ご声援ありがとうございました

10月17日(火)の子どもスポーツ大会ではたくさんの方に来校し、子どもたちにご声援をいただきありがとうございました。子どもたちは熱中症に気をつけながらも、低中高学年ごとに一生懸命に楽しく練習に取り組んでいました。よりよい演技を見てもらいたい。自分たちもスポーツの楽しさを味わいたいとがんばっていました。家庭でも子どもたちのがんばりをしっかりほめていただけたでしょうか。子どもたちが「次もがんばろう」と思えるようなすばらしい行事になりました。

1, 2年生 団体競技 おどろう！投げよう！ 全力玉入れ	3, 4年生 団体競技 あきらめずに追いかけろ！ 玉入れマスター	5, 6年生 団体競技 本気！柳津の乱

読書の秋 たくさんの本を読みましょう



10月の学校だよりでお知らせしましたが、柳津小学校の図書館が新しくなりました。新しい本もたくさん準備した魅力的な図書館になりました。さっそく図書委員会が、新しい図書館の利用の仕方を全校朝会で説明しました。文章から読み取る力は、全ての学習の土台です。読書の秋、たくさんの本を読んで、読み取る力を育ててほしいです。